



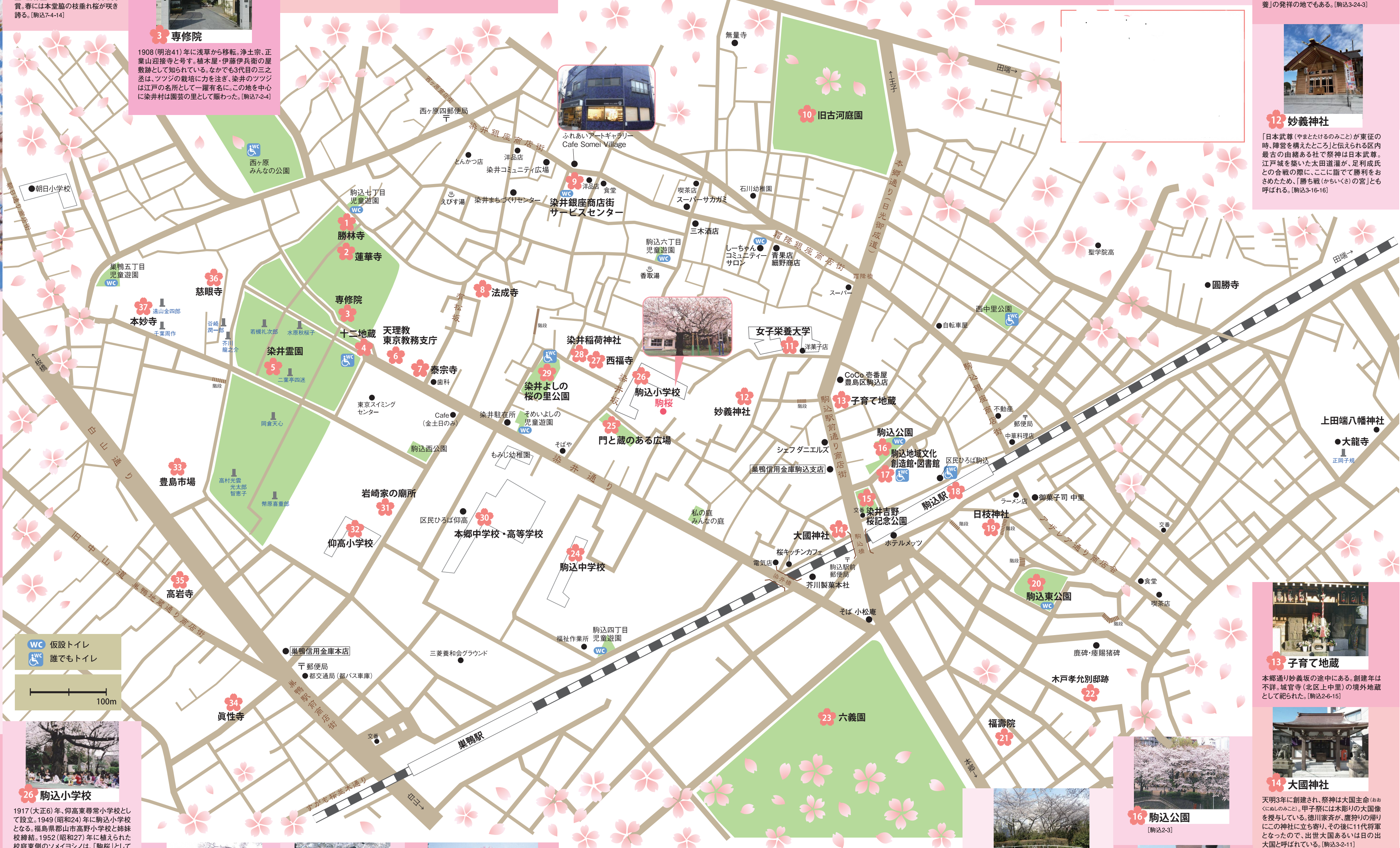
駒込
染井

お散歩マップ

Stroll Map

- 1 勝林寺**
元和元年(1615)創建の臨済宗のお寺。日本の経済の礎を築いた老舗、田沼意次の菩提寺。本尊である釈迦如来像は関東でも一番古い平安時代初期のもので、豊島区の有形文化財に指定されている。現在の建物は、2017年に建て替えられ本堂・納骨堂はグッドデザイン賞を受賞。春には本堂脇の枝垂れ桜が咲き誇る。[駒込7-4-14]
- 2 蓮華寺**
顕本法華宗、法林山。1618(元和4)年、下谷車坂に創建。1907(明治40)年、現在地に移転。[駒込7-2-14]
- 4 十二地蔵**
1730(享保15)年の大火による犠牲者の冥福を祈るために建立と伝えられる。十二体の地蔵の上部に描かれているのは雲ではなく、大火の際の「火」が「煙」か。[駒込7-3-2]
- 5 染井霊園**
1872(明治5)年に雑司が谷霊園とともに開設された都営の共同墓地。以前は、建部内匠頭下屋敷で、現在の豊島市場側には谷戸川の源泉の長池があった。二葉亭四迷、高村光太郎、岡倉天心、常原喜重郎など著名人の墓がある。[駒込5-5-1]
- 6 天理教東京教務支庁**
[駒込7-1-1]
- 7 泰宗寺**
曹洞宗、法輪山。慶長年代茅場町に起立。1633(寛永10)年に下谷稲荷町に移転。1908(明治41)年に現在地へ移転。[駒込7-1-1]
- 8 法成寺**
顕本法華宗、実妙山。1610(慶長15)年、京都に起立し、1644(寛永21)年に浅草新町へ移転。1943(昭和18)年、現在地へ移転。[駒込6-8-11]
- 9 染井銀座商店街サービスセンター**
区内でも有数の商店街、染井銀座通りは、もともと谷戸川(谷田川)を暗渠にした川筋にある。この川は、染井霊園内の旧長池を水源とし、本郷通りとの交差点の「霜降橋」はその名残り。田端、日暮里付近では「藍染川」と呼ばれ、不忍池へ。[駒込6-28-6]
- 10 旧古河庭園**
国の指定名勝。もと明治の元勳陸奥宗光の邸宅。後に古河財閥の所有となり、1919(大正8)年に洋館と洋風庭園、日本庭園という現在の形に整えられた。大正初期の庭園の原型をとどめる貴重な存在。毎年春と秋に「バラフェスティバル」開催。[北区西ヶ原1-27-39]
- 11 女子栄養大学**
かつて伊達政宗が築の下屋敷を置いた場所。元禄年間に徳川光圀が名付けた「松柏軒」という名称が学内のレストランに受け継がれている。香川昇三と戦いが1942(昭和17)年、この地に完成させた「女子栄養学園」の新校舎は戦災で焼失したが、病気を未然に予防する栄養教育を目ざした香川氏の尽力により再興。「実践栄養」の発祥の地でもある。[駒込3-24-3]

- 36 慈眼寺**
1615(元和元)年、深川に建立。1912(大正元)年、現在地に移転。芥川龍之介、谷崎潤一郎、司馬江漢らの墓がある。日蓮宗、正寿山。[駒込5-35-33]
- 37 本妙寺**
法華宗、徳栄山。1571(元亀2)年に駿河に創建。その後各所を移転し、1910(明治43)年、本郷丸山から現在地へ移転。遠山金四郎、千葉周作、歴代本因坊らの墓がある。久世家歴代の墓所。明暦の大火の供養塔もある。[東横5-35-6]
- 34 眞性寺**
真言宗豊山派、医王山。開基は不明。1615(元和元)年に中興された。享保年間(1716〜36)に深川の地蔵坊正元の発願で江戸の諸街道筋に設けられた「江戸六地蔵」の第三番。入口付近に芭蕉の句碑がある。[駒込3-21-21]
- 35 高岩寺**
とげぬき地蔵で知られる。曹洞宗、萬頂山。本尊は地蔵菩薩(延命地蔵)。1596(慶長元)年に神田馬場に創建。のちの下谷屏風坂(現岩倉高校)に移る。1891(明治24)年、巣鴨に移転。[駒込3-25-2]
- 32 仰高小学校**
豊島区でも最も歴史のある小学校。1876(明治9)年に、現在の文京区本駒込の長瀬寺で開校。校名の「仰高」は、論語から名付けられた。[駒込5-1-19]
- 33 豊島市場**
1937(昭和12)年、東京市中央卸売市場の豊島分場として開業。江戸時代は、幕府管理下の薬用植物を栽培する巣鴨薬園があった場所。豊島市場のものは、16世紀中葉、駒込天栄寺(文京区)の境内の「さいち」の大樹の下で分荷したのが始まりで、都内最古の市場と伝えられる。[駒込5-1-5]
- 31 岩崎家の廟所**
[駒込5-3]
- 30 本郷中学校・高等学校**
旧高松藩主松平頼部の子、頼海氏により、1923(大正12)年、創立。学園の敷地は、津藩(三重県)の藩家下屋敷跡。染井の植木屋・伊藤伊兵衛は藩家出入の職人であった。[駒込4-11-1]
- 29 染井よしの桜の里公園**
園内には、ソメイヨシノやツドセシギ等の様々な種類の桜が植えられている。公園の隣にはソメイヨシノの苗床がある。[駒込6-3-1]
- 28 染井稲荷神社**
旧上駒込村の字染井の鎮守。江戸時代は西福寺が別当だった。本殿には、後藤太むかで退治の絵がある。ご神体は土地面蔵石像。祭神は、保食神、大山祇命。[駒込6-11-5]
- 27 西福寺**
染井の植木屋の菩提寺として有名。8代将軍徳川吉宗に氣に入られ、江戸城内の庭師も務めていた植木屋、伊藤家4代目の伊兵衛政武の墓もある。貴重な園芸書「地蔵抄(ちざんしょう)」も保存。山門右手には、区内最古の大地蔵がある。真言宗豊山派、藤林山教院と号す。[駒込6-11-4]
- 25 門と蔵のある広場**
かつての染井の植木屋、丹羽茂右衛門家の屋敷跡の一部。門は、旧藩家下屋敷(現本郷学園校地)から移築と伝えられる。蔵は国の登録有形文化財。2009(平成21)年3月、近隣の旧興組社宅跡に整備された「染井よしの桜の里公園」とともに開設。[駒込3-12-8]
- 24 駒込中学校**
1952(昭和27)年9月30日、旧大家中学校から分けて開設。同28年校歌制定。[駒込4-5-1]
- 23 六義園**
国の特別名勝。1695(元禄8)年、徳川綱吉より下屋敷として与えられた柳沢吉保自らが設計指揮し、7年の歳月をかけて「回遊式築山泉水庭園」を造り上げた。明治、岩崎弥太郎の所有となり、1938(昭和13)年には東京市に寄付され一般公園。庭園内のシラギザクラは、淡紅色の花が流れ落ちる滝を彷彿とさせ、その姿は庄巻である。[文京区本駒込6-16-3]
- 22 木戸孝允別邸跡**
明治の元勳木戸孝允の別邸跡。「明治天皇行幸所本戸舊邸」の石碑が残る。[駒込1-10-14]
- 21 福壽院**
曹洞宗、從容山。江戸時代は從容軒といい、修通尼で賑わう尼寺であった。豊島区の三尼院の一つ。上駒込村名主の高木家の縁が、江戸城大奥勤めとなり28歳で大奥を辞した後、ここに尼院を開く。修行僧が朝夕にお供を持って托鉢したことから、この辺を「おわん横丁」という。[駒込1-6-8]
- 19 日枝神社**
祭神は大山咋神を主神とし、素戔鳴尊・大己貴尊・少彦尊を合祀。江戸時代は「朝日山王宮」といわれ、屋の上からの眺望に倣い、歌人や俳人が来訪しては宴を楽しんでいたという。[駒込1-30-12]
- 20 駒込公園**
JR駒込駅のツツジは、1910(明治43)年の駒込駅開業を記念して、近隣の植木屋さんによって植えられた。ホームに立つと線路沿いのツツジ群を一瞥に眺めることができる。電車発車のベルは、「さくらさくら」。[駒込2-1-1]
- 17 駒込地域文化創造館・図書館**
1981(昭和56)年、区内では3番目の社会教育館として開設。2006(平成18)年に、生涯学習から文化芸術活動と地域コミュニティの拠点としての機能を加え「地域文化創造館」と名称を変更。[駒込2-2-2]
- 15 染井吉野桜記念公園**
ソメイヨシノの原種といわれるエドヒガンザクラとオオヤマザクラが植えられている。「染井吉野桜発祥之里」の記念碑も。JR山手線・地下鉄有楽町線[駒込駅]前。[駒込2-2-1]



- 12 妙義神社**
「日本武尊(やまとたけるのみこと)が東征の時、陣営を構えたところ」と伝えられる区内最古の由緒ある社で祭神は日本武尊。江戸城を築いた太田道灌が、足利成氏との合戦の際に、ここに詣でて勝利をおさめたため、「勝ち戦(かちいくさ)の宮」とも呼ばれる。[駒込3-16-16]
- 13 子育て地蔵**
本郷通り妙義坂の途中にある。創建年是不詳。城官寺(北区上中里)の境外地蔵として祀られている。[駒込2-6-15]
- 14 大國神社**
天明3年に創建され、祭神は大国主命(おおくにぬしのみこと)。甲子祭には本影の大国像を授けられている。徳川家康が、慶徳の帰りにこの神社に立ち寄り、その後に11代将軍となったので、出世大國あるいは日の出大國と呼ばれている。[駒込3-2-11]
- 15 染井吉野桜記念公園**
ソメイヨシノの原種といわれるエドヒガンザクラとオオヤマザクラが植えられている。「染井吉野桜発祥之里」の記念碑も。JR山手線・地下鉄有楽町線[駒込駅]前。[駒込2-2-1]

- 16 駒込公園**
[駒込2-3]
- 18 駒込駅**
JR駒込駅のツツジは、1910(明治43)年の駒込駅開業を記念して、近隣の植木屋さんによって植えられた。ホームに立つと線路沿いのツツジ群を一瞥に眺めることができる。電車発車のベルは、「さくらさくら」。[駒込2-1-1]
- 17 駒込地域文化創造館・図書館**
1981(昭和56)年、区内では3番目の社会教育館として開設。2006(平成18)年に、生涯学習から文化芸術活動と地域コミュニティの拠点としての機能を加え「地域文化創造館」と名称を変更。[駒込2-2-2]
- 15 染井吉野桜記念公園**
ソメイヨシノの原種といわれるエドヒガンザクラとオオヤマザクラが植えられている。「染井吉野桜発祥之里」の記念碑も。JR山手線・地下鉄有楽町線[駒込駅]前。[駒込2-2-1]